

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年10月9日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年10月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【協力企業作業員の体調不良者の発生について】 協力企業作業員より、以前、作業中に体調不良となったことがあるとの連絡を受けた。 その後、元請け企業にて事実関係を確認した結果、8月18日に当該協力企業作業員が増設雑固体廃棄物焼却設備本体設置工事のケーブル布設作業中に体調不良となり、作業を中止し、経口補水液を飲用後に帰宅。翌々日に病院を受診し、脱水症と診断され、点滴処置を受けたことが判明し、10月7日に当社主管箇所へ報告があったもの。 今後、対策を検討予定。	GⅢ	10月7日